

中 一 免 「国 語」				高 一 免 「国 語」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数	科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
国語学（音声言語 及び文章表現に関 するものを含む。）		近代日本語論 a,b,c,d 現代日本語論 a,b,c,d 日本地域言語学音韻論 a,b,c,d 日本地域言語学形態論 a,b,c,d 日本語教育方法論 a,b 古代日本語演習 a,b,c,d 近代日本語演習 a,b,c,d 現代日本語演習 a,b,c,d 日本地域言語学音韻論演習 a,b,c,d 日本地域言語学形態論演習 a,b,c,d 日本文法演習 a,b,c,d アイヌ語学演習 a,b,c,d	各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2	国語学（音声言語 及び文章表現に関 するものを含む。）		近代日本語論 a,b,c,d 現代日本語論 a,b,c,d 日本地域言語学音韻論 a,b,c,d 日本地域言語学形態論 a,b,c,d 日本語教育方法論 a,b 古代日本語演習 a,b,c,d 近代日本語演習 a,b,c,d 現代日本語演習 a,b,c,d 日本地域言語学音韻論演習 a,b,c,d 日本地域言語学形態論演習 a,b,c,d 日本文法演習 a,b,c,d アイヌ語学演習 a,b,c,d	各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2
国文学（国文学史 を含む。）	4～	日本文学史 a 日本文学史 b 日本文学史 c 日本文学史 d 日本文学史 e 日本文学史 f 日本文学講読 a,b 伝承文学論 a,b 古代文学論 a,b,c,d 中世文学論 a,b,c,d 近世文学論 a,b,c,d 近代文学論 a,b,c,d 現代文学論 a,b 伝承文学論演習 a,b,c,d 古代文学論演習 a,b 中世文学論演習 a,b,c,d 近世文学論演習 a,b,c,d 近代文学論演習 a,b,c,d 現代文学論演習 a,b	いずれか2 科目4単位 を選択必修 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2	国文学（国文学史 を含む。）	4～	日本文学史 a 日本文学史 b 日本文学史 c 日本文学史 d 日本文学史 e 日本文学史 f 日本文学講読 a,b 伝承文学論 a,b 古代文学論 a,b,c,d 中世文学論 a,b,c,d 近世文学論 a,b,c,d 近代文学論 a,b,c,d 現代文学論 a,b 伝承文学論演習 a,b,c,d 古代文学論演習 a,b 中世文学論演習 a,b,c,d 近世文学論演習 a,b,c,d 近代文学論演習 a,b,c,d 現代文学論演習 a,b	いずれか2 科目4単位 を選択必修 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2
漢文学	2～	中国文学論 a 中国文学論 b 中国文学演習 a,b	いずれか1 科目2単位 を選択必修 各2	漢文学	2～	中国文学論 a 中国文学論 b 中国文学演習 a,b	いずれか1 科目2単位 を選択必修 各2
書道 (書写を中心とする。)	2	中学校書写 I 中学校書写 II	1単位必修 1単位必修				
合 計	20		必修12単位 選択8単位	合 計	20		必修10単位 選択10単位

- (注1) ゴシック表記の授業科目は、必修または選択必修科目です。指定された授業科目並びに単位数を必ず修得してください。
- (注2) 中学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」8単位分修得する必要があります。上表からは、合計28単位分を修得してください。
- (注3) 高等学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」16単位分修得する必要があります。「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」からも一定単位数分充当することが可能ですが、なるべく上表の科目から16単位分修得してください。(34ページの記述を参照。)

国際言語学科において免許状の取得希望者が履修すべき教科（専門科目）

中 一 免 「英 語」				高 一 免 「英 語」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数	科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
英語学	2～	英 語 学 概 説 a } 英 語 学 概 説 b } 英 文 法 a,b 英 語 音 声 学 a,b 英 語 史 a,b 生成文法理論演習 a,b,c,d 英 語 学 演 習 a,b,c,d	いずれか1 科目2単位 を選択必修 各2 各2 各2 各2 各2	英語学	2～	英 語 学 概 説 a } 英 語 学 概 説 b } 英 文 法 a,b 英 語 音 声 学 a,b 英 語 史 a,b 生成文法理論演習 a,b,c,d 英 語 学 演 習 a,b,c,d	いずれか1 科目2単位 を選択必修 各2 各2 各2 各2 各2
英米文学	2～	イギリス文学史 a } イギリス文学史 b } イギリス文学概説 a,b イギリス文学演習 a,b,c,d アメリカ文学史 a,b アメリカ小説論 a,b アメリカ文学演習 a,b,c,d アメリカ小説論演習 a,b,c,d	いずれか1 科目2単位 を選択必修 各2 各2 各2 各2 各2 各2	英米文学	2～	イギリス文学史 a } イギリス文学史 b } イギリス文学概説 a,b イギリス文学演習 a,b,c,d アメリカ文学史 a,b アメリカ小説論 a,b アメリカ文学演習 a,b,c,d アメリカ小説論演習 a,b,c,d	いずれか1 科目2単位 を選択必修 各2 各2 各2 各2 各2 各2
英語コミュニケーション	4～	英 会 話 I a } 英 会 話 I b } 英 会 話 I c } 英 会 話 I d } 英 作 文 I a } 英 作 文 I b } 英 作 文 I c } 英 作 文 I d } 英 会 話 II a,b,c,d 英 作 文 II a,b,c,d 芸術メディア論演習 a,b,c,d	いずれか1 科目2単位 を選択必修 いずれか1 科目2単位 を選択必修 各2 各2 各2	英語コミュニケーション	4～	英 会 話 I a } 英 会 話 I b } 英 会 話 I c } 英 会 話 I d } 英 作 文 I a } 英 作 文 I b } 英 作 文 I c } 英 作 文 I d } 英 会 話 II a,b,c,d 英 作 文 II a,b,c,d 芸術メディア論演習 a,b,c,d	いずれか1 科目2単位 を選択必修 いずれか1 科目2単位 を選択必修 各2 各2 各2
異文化理解	2～	英 語 圏 文 化 論 a } 英 語 圏 文 化 論 b } イギリス文化論 a,b アメリカ文化論 a,b 北米文化論 a,b 広域英語圏文化論 a,b イギリス文化論演習 a,b,c,d アメリカ文化論演習 a,b,c,d	いずれか1 科目2単位 を選択必修 各2 各2 各2 各2 各2 各2	異文化理解	2～	英 語 圏 文 化 論 a } 英 語 圏 文 化 論 b } イギリス文化論 a,b アメリカ文化論 a,b 北米文化論 a,b 広域英語圏文化論 a,b イギリス文化論演習 a,b,c,d アメリカ文化論演習 a,b,c,d	いずれか1 科目2単位 を選択必修 各2 各2 各2 各2 各2 各2
合 計	20		必修10単位 選択10単位	合 計	20		必修10単位 選択10単位

(注1) ゴシック表記の授業科目は、必修または選択必修科目です。指定された授業科目並びに単位数を必ず修得してください。

(注2) 中学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」8単位分修得する必要があります。上表からは、合計28単位分を修得してください。

(注3) 高等学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」16単位分修得する必要があります。「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」からも一定単位数分充当することが可能ですが、なるべく上表の科目から16単位分修得してください。(34ページの記述を参照。)

II 学芸員資格の取得について

学芸員とは、博物館・美術館などにおける資料の収集・保管、展示、調査研究などにかかわる専門職です。学芸員の資格を得ようとする者は、「博物館法」に定める科目を修得しなければなりません。学芸員の資格は、学士の学位を持つ者で大学において博物館に関する科目の単位を修得した者に与えられます。学芸員資格取得証明書を必要とする場合は、文学部学務グループが定める所定の期間において、窓口で申請し、交付を受けてください。（原則として一度しか交付しませんので原本は大切に保管してください。）

1) 履修方法（平成24年度入学学生対象〈平成24年度入学の編入学生含む〉）

大学において履修すべき博物館に関する科目（「博物館法」科目）と必要単位は、合計19単位必要です。本学では、これらに対応する授業科目を複数の学部等で開講しています。

「博物館法」に定める科目	必要単位	本学開講授業科目	受講対象	単位	開講学部等	
生涯学習概論	2	生涯学習概論		2	教育学部	
博物館概論	2	博物館概論		2	普遍教育	
博物館経営論	2	博物館経営論		2	普遍教育	
博物館資料論	2	博物館資料論A～D（※Dは隔年開講） 博物館学 a～b （当面は博物館学 a のみを開講）	このうち、 1科目履修	2	普遍教育	
				2	文学部	
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論		2	普遍教育	
博物館展示論	2	博物館展示論		2	普遍教育	
博物館教育論	2	博物館教育論		2	普遍教育	
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論		2	普遍教育	
博物館実習	3	博物館実習A（自然史系・環境科学系） 博物館実習B（美術系） 博物館学実習 a, b, c（歴史系） ナチュラルヒストリー（自然史系）	このうち、 1科目 3単位 履修	（資料論B D履修者）	3	普遍教育
				（資料論C履修者）	3	普遍教育
				（資料論A又は博物館学 a・b履修者）	3	文学部
				（資料論B D履修者）	3	理学部
計	19	計		19		

※履修にあたっては、千葉大学普遍教育『Guidance 2012』の学芸員資格取得に関わる頁を併せて参照してください。

2) 博物館実習について

1. 博物館実習の履修には、博物館概論、博物館資料論、博物館教育論は修得済みであり、博物館実習Bと博物館学実習c（館園実習）の受講年度には、原則としてすべての博物館法科目の修得が終わっている必要があります。なお、博物館資料論は博物館実習と一致する科目を履修してください。
2. 歴史系の博物館実習は、文学部で開講されている博物館学実習a（実務実習）・博物館学実習b（見学実習）（各1単位）を3年次で履修した後、博物館学実習c（館園実習）（1単位）を4年次で履修してください。博物館学実習cについては、履修の前の年度（3年次）に登録予約（ガイダンス）を行うので注意してください（詳細は掲示します）。
3. 美術系の博物館実習は、3～4年次に博物館実習Bを履修してください。
4. 自然史系と環境科学系の博物館実習Aおよびナチュラルヒストリーについては千葉大学普遍教育『Guidance 2012』の該当頁を参照してください。

3) 平成23年度以前入学者の学芸員資格の取得について

平成23年度以前に入学した学生については、前頁の表によらず、入学年度の「文学部履修案内」に定められている学芸員資格の取得方法に従って、所定の単位を修得してください。卒業までに所定の単位を全て修得すれば、学芸員資格取得に必要な単位を全て充足したものとみなされます。なお、詳細については、『Guidance 2012』の該当頁を併せて参照してください。

Ⅲ 司書資格の取得について

1) 目的・趣旨

司書とは、「図書館法」に基づき、図書館において、図書、記録その他必要な資料を収集、整理、保存、展示、調査研究などの専門的職務に従事する職員です。

「図書館法」は、公共図書館の設置等を定めるものなので、それが規定する司書も、本来は公共図書館に勤務する専門的職員をさしています。しかしながら、初中等学校に勤務する学校図書館司書教諭を除くと、公共図書館以外の図書館（例えば大学図書館）に勤務する専門的職員の資格を規定する制度が存在しないため、司書資格が実質的に様々な種類の図書館における専門的職員のための資格と見なされています。

千葉大学文学部では、このような現状をふまえ、「図書館法施行規則」第4条に基づく司書資格取得のための科目に相当する授業科目を開設するとともに、大学図書館や専門図書館に関する科目、現下の社会の情報化の進展にも対応しうる科目を設置し、社会の要請に応えうる専門的職員の養成をめざすこととしました。

2) 資格取得のための条件

司書となる資格は、「図書館法」第5条の定めによれば、(1)大学を卒業した者で大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの、(2)大学又は高等専門学校を卒業した者で次条の規定による司書の講習を修了したもの、(3)次に掲げる職にあつた期間が通算して三年以上になる者で次条の規定による司書の講習を修了したもの：イ) 司書補の職、ロ) 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職で司書補の職に相当するもの、ハ) ロに掲げるもののほか、官公署、学校又は社会教育施設における職で社会教育主事、学芸員その他の司書補の職と同等以上の職として文部科学大臣が指定するものが有するとされています。千葉大学文学部では、この(1)に基づいて開設される科目を履修したものが、司書の資格を取得することができます。

3) 文学部における司書資格取得のための相当科目履修

司書資格の取得には、開講科目一覧表の左欄の「図書館法」科目において、必修科目区分のすべての単位（22単位）と選択科目区分から2単位以上の、あわせて24単位以上の修得が必要です。この条件を満たすように、「図書館法」科目に相当する本学開講科目を履修しなければなりません。

具体的には、本学の開講科目のうち、必修科目に区分されている授業科目のすべてと、選択科目から最低2科目（「図書館法」科目において、異なる科目に対応しているもの）を履修してください。千葉大学文学部のカリキュラムにおいては、次頁の表に定められているとおり、合計30単位以上を修得する必要があります。

開講科目一覧表（平成24年度入学学生対象〈平成24年度入学の編入学生含む〉）

区分	「図書館法」法令上の科目	必要 単位	本学開講 授業科目	受講対象	単位	開 講 学部等	備考
必修 科目	生涯学習概論	2	生涯学習概論	1年次以上	2	教育学部	
	図書館概論	2	図書館概論	1年次以上	2	普遍教育	
	図書館制度・経営論	2	図書館制度・経営論	2年次以上	2	普遍教育	
	図書館情報技術論	2	図書館情報技術論	2年次以上	2	普遍教育	
	図書館サービス概論	2	公共図書館サービス論	2年次以上	2	普遍教育	
	情報サービス論	2	情報サービス論	2年次以上	2	文学部	
	児童サービス論	2	児童サービス論	2年次以上	2	普遍教育	
	情報サービス演習	2	情報サービス演習	3年次以上	2	文学部	2科目とも必修
			情報検索演習	3年次以上	2	文学部	
	図書館情報資源概論	2	図書館情報資源概論	2年次以上	2	普遍教育	
	情報資源組織論	2	資料・情報組織論	2年次以上	2	文学部	
	情報資源組織演習	2	資料・情報組織演習 a	3年次以上	2	文学部	2科目とも必修
資料・情報組織演習 b			3年次以上	2	文学部		
選 択 科 目 ※最低2科目履修	図書館基礎特論	1	電子図書館論	2年次以上	2	文学部	
	図書館サービス特論	1	大学図書館論	2年次以上	2	文学部	
	図書館情報資源特論	1	学術情報論	2年次以上	2	普遍教育	
	図書・図書館史	1	書誌学概論	1年次以上	2	普遍教育	
	図書館施設論	1					
	図書館総合演習	1					
	図書館実習	1	図書館インターンシップ	3年次以上	2	文学部	
計	24	計			30		

注1：「情報サービス演習」「情報検索演習」の両方を履修する必要があります。

注2：「資料・情報組織演習」については、a・bの両方を履修する必要があります。

注3：演習科目については、履修者が多い場合には受講生を制限することがあります。制限が必要となった場合には、その方法などについて別途通知します。

注4：授業科目の開講時期は、年度ごとに異なるため、毎年度開講学部等に確認のうえ、履修計画を立ててください。

4) 履修方法

図書館に関する科目は、概ね2年間（学部の2年次～3年次が望ましい）で履修することを想定して開設されています。普遍科目については1年次からの履修も可能です。

必修科目のうち、「図書館概論」（普遍教育）は、最初に履修すべき科目です。また科目の連続性を考慮し、以下の6科目については、履修年次を以下のように定めます。

初 年 度	次 年 度（3年次以降）
情 報 サ ー ビ ス 論	情 報 サ ー ビ ス 演 習 情 報 検 索 演 習
資 料 ・ 情 報 組 織 論	資 料 ・ 情 報 組 織 演 習 a 資 料 ・ 情 報 組 織 演 習 b

また選択科目については、なるべく多くの授業科目を履修することを推奨します。

5) 履修上の注意

演習科目については、履修希望者が多い場合には受講生を制限することがあります。制限が必要となった場合には、その方法などについて別途通知します。

6) 証明書の交付

司書資格の取得には、大学の卒業が求められるため、司書資格に必要なすべての単位を修得した者で、単位取得の証明書を必要とするものは、4年次の後期に文学部学務グループに申請し、交付を受けて下さい。（申請期間については、別途掲示します。）なお、証明書は原則として1度しか交付しないので、原本は大事に保管して下さい。

7) 平成23年度以前入学者の司書資格の取得について

平成23年度以前に入学した学生については、前項までの履修方法によらず、入学年度の「文学部履修案内」に定められている図書館司書資格の取得方法に従って、所定の単位を修得してください。卒業までに所定の単位を全て修得すれば、図書館司書資格取得に必要な単位を全て充足したものとみなされます。なお、詳細については、『Guidance 2012』の当該頁を併せて参照してください。

IV 日本語教育コースについて

日本語を外国語あるいは第二言語として教育することをめざす学生のため、文学部では文部科学省の示した副専攻モデルに準じた日本語教育コースを設定しています。どの学科の学生でも次の表に示された所定の単位を修得すれば、修了証を得ることができます。

ただし、これは日本語教育に携わる「資格」を公的に認定するものではなく、日本語教育に携わるのに必要とされる基礎的な教育を受けたことを証するものです。

なお、公的な検定試験としては、財団法人日本国際教育支援協会の主催する「日本語教育能力検定試験」があるので、受験を希望する学生は各自で準備するようにして下さい。

○修了証の交付について

本コースの修了は大学の卒業が求められるため、本コースに必要なすべての単位を修得した者で、修了証を必要とするものは、4年次の後期に文学部学務グループに申請し、交付を受けてください。(申請期間については別途掲示します。)なお、証明書は原則として1度しか交付しないので、原本は大事に保管してください。

日本語教育コース必要単位一覧

区 分	授 業 科 目	単位数	備 考
日本語教育もしくは言語教育に関する科目	日本語教育方法論 a,b 日本語教育方法論演習 a,b 日本語授業演習 a,b 第二言語習得論 a,b	12単位	日本語教育方法論 a,b および同演習 a,b は必修。
日本語の構造に関する科目	日本語学概説 a,b 日本文法論 a,b,c,d 現代日本語論 a,b,c,d 現代日本語演習 a,b,c,d	6単位	
言語およびコミュニケーションに関する科目	言語学概説 a,b 音 声 学 a,b 社会言語学 a,b 異文化間コミュニケーション論 a,b 異文化間コミュニケーション論演習 a,b,c,d 多文化接触論 a,b 多文化接触論演習 a,b,c,d	4単位	平成20年度以前に入学した者は、異文化間コミュニケーション論演習を第二言語習得論演習に読み替えることができる。
社会・文化・日本社会・日本文化・文化交流等に関する科目	心理学基礎 日本史概説 a,b 日本文学史 a,b,c,d,e,f 比較文化概説 a,b	4単位	
合 計		26単位	

4 そ の 他

Ⅲ 文学部教員名簿

2012. 4. 1現在

学科	講座	職名	氏名	研究室所在	研究室電話番号	研究室電子メールアドレス
行 動 科 学	哲 学	教授	田 島 正 樹	文学部棟 5 階 5 0 4	043(290)2273	tajima@L.chiba-u.ac.jp
		〃	高 橋 久一郎	文学部棟 5 階 5 0 5	043(290)2272	taka@L.chiba-u.ac.jp
		〃	忽 那 敬 三	文学部棟 2 階 2 0 6	043(290)3661	kutsuna@L.chiba-u.ac.jp
		〃	和 泉 ち え	文学部棟 5 階 5 0 3	043(290)2275	izumi@L.chiba-u.ac.jp
		准教授	内 山 直 樹	文学部棟 5 階 5 0 6	043(290)2271	uchiyama@L.chiba-u.ac.jp
	〃	山 田 圭 一	文学部棟 2 階 2 0 4	043(290)2279	kyamada@L.chiba-u.ac.jp	
	認 知 情 報 科 学	教授	實 森 正 子	文学部棟 5 階 5 1 1	043(290)2284	mjitsu@L.chiba-u.ac.jp
		〃	阿 部 明 典	社会文化科学系 総合研究棟 4 階 4 0 7	043(290)3577	ave@L.chiba-u.ac.jp
		〃	傳 康 晴	社会文化科学系 総合研究棟 4 階 3 0 2	043(290)2277	den@L.chiba-u.ac.jp
		准教授	松 香 敏 彦	社会文化科学系 総合研究棟 4 階 4 0 8	043(290)3578	matsuka@L.chiba-u.ac.jp
		〃	牛 谷 智 一	文学部棟 5 階 5 1 0	043(290)2274	ushitani@L.chiba-u.ac.jp
	学 心 理 学	教授	須 藤 昇	文学部棟 5 階 5 1 4	043(290)2325	suto@L.chiba-u.ac.jp
		〃	若 林 明 雄	文学部棟 5 階 5 1 3	043(290)2282	akiow@L.chiba-u.ac.jp
		〃	木 村 英 司	文学部棟 5 階 5 1 9	043(290)2281	kimura@L.chiba-u.ac.jp
		准教授	一 川 誠	文学部棟 5 階 5 1 5	043(290)2283	ichikawa@L.chiba-u.ac.jp
〃		磯 部 智加衣	文学部棟 5 階 5 1 8	043(290)2285	cisobe@L.chiba-u.ac.jp	
助教		柳 淳 二	文学部棟 5 階 5 1 6	043(290)2286	yanagi@L.chiba-u.ac.jp	
社 会 学	教授	片 桐 雅 隆	文学部棟 4 階 4 0 5	043(290)2288	katagiri@L.chiba-u.ac.jp	
	〃	尾 形 隆 彰	文学部棟 4 階 4 0 4	043(290)2290	ogatat@L.chiba-u.ac.jp	
	〃	米 村 千 代	文学部棟 4 階 4 0 7	043(290)2289	yonemura@L.chiba-u.ac.jp	

学科	講座	職名	氏名	研究室所在	研究室電話番号	研究室電子メールアドレス	
行動科学科	社会学	准教授	清水洋行	文学部棟4階406	043(290)2292	shimizu@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	出口泰靖	文学部棟4階408	043(290)2291	deguchi@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	鶴田幸恵	総合校舎A号館3階306	043(290)3659	tsuruta@L.chiba-u.ac.jp	
	文化人類学	教授	武井秀夫	文学部棟4階401	043(290)2296	takei@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	鈴木伸枝	文学部棟4階402	043(290)2295	suzuki@L.chiba-u.ac.jp	
		准教授	小谷真吾	文学部棟4階403	043(290)2298	odani@L.chiba-u.ac.jp	
史学	文化財学	教授	柳澤清一	文学部棟4階420	043(290)2301	yanagisawa@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	保坂高殿	大学院棟4階405-1	043(290)3640	hosaka@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	池田忍	総合校舎A号館3階313	043(290)3761	ikeda@L.chiba-u.ac.jp	
	画像情報史学	教授	三宅明正	大学院棟4階405-2	043(290)3638	akimasa@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	山田賢	文学部棟4階415	043(290)2307	yamada@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	栗田禎子	文学部棟2階226	043(290)3636	kurita@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	上村清雄	総合校舎A号館3階314	043(290)3643	uemurak@L.chiba-u.ac.jp	
	歴史学	歴史	教授	菅原憲二	社会文化科学系総合研究棟4階405	043(290)3575	sugahara@L.chiba-u.ac.jp
			〃	趙景達	文学部棟4階419	043(290)2306	cho@L.chiba-u.ac.jp
		史学	〃	小澤弘明	大学院棟2階203	043(290)2302	ozawa@L.chiba-u.ac.jp
			准教授	大峰真理	大学院棟2階201	043(290)3639	omine@L.chiba-u.ac.jp
			〃	岩城高広	総合校舎A号館3階305	043(290)3658	iwakit@L.chiba-u.ac.jp
〃			秋葉淳	文学部棟2階203	043(290)3630	akiba@L.chiba-u.ac.jp	
日本文化学科	日本言語文化論	教授	高木元	文学部棟4階414	043(290)2316	tgen@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	村岡英裕	大学院棟5階505-2	043(290)3760	muraoka@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	神戸和昭	文学部棟5階508	043(290)2319	kgodo@L.chiba-u.ac.jp	
		〃	竹内比呂也	総合校舎A号館3階309	043(290)3023	hiroya@L.chiba-u.ac.jp	

学科	講座	職名	氏名	研究室所在	研究室電話番号	研究室電子メールアドレス
日 本 文 化 学 科	日 本 言 語 文 化 論	教授	柴 佳世乃	総合校舎A号館3階311	043(290)3641	shiba@L.chiba-u.ac.jp
		准教授	岡 部 嘉 幸	文学部棟5階507	043(290)2317	okabe@L.chiba-u.ac.jp
		〃	大 原 祐 治	文学部棟4階413	043(290)2314	yuji-ohr@L.chiba-u.ac.jp
		〃	兼 岡 理 恵	文学部棟4階412	043(290)2318	r-kaneoka@L.chiba-u.ac.jp
	ユ ー ラ シ ア 言 語 文 化 論	教授	中 川 裕	文学部棟4階411	043(290)2312	nakagawa@L.chiba-u.ac.jp
		〃	吉 田 睦	大学院棟5階505-1	043(290)3749	yoshida@L.chiba-u.ac.jp
		〃	菅 野 憲 司	総合校舎A号館3階307	043(290)3754	kanno@L.chiba-u.ac.jp
		准教授	田 口 善 久	文学部棟4階410	043(290)2308	taguchi@L.chiba-u.ac.jp
〃	児 玉 香菜子	文学部棟4階409	043(290)2310	kodama@L.chiba-u.ac.jp		
国 際 言 語 文 化 学 科	比 較 文 化 論	教授	西 村 靖 敬	文学部棟3階302	043(290)2332	nishimur@L.chiba-u.ac.jp
		〃	三 宅 晶 子	文学部棟2階201	043(290)3756	akiko@L.chiba-u.ac.jp
		〃	加 藤 隆	文学部棟3階304	043(290)2330	kato@L.chiba-u.ac.jp
		准教授	鴻 野 わか菜	文学部棟2階202	043(290)3769	kono@L.chiba-u.ac.jp
		〃	鳥 山 祐 介	文学部棟2階225	043(290)3762	toriyama@L.chiba-u.ac.jp
	文 芸 様 態 論	教授	時 實 早 苗	文学部棟3階312	043(290)2365	tokizane@L.chiba-u.ac.jp
		〃	三 井 吉 俊	文学部棟3階305	043(290)3648	mitsui@L.chiba-u.ac.jp
		〃	水 上 藤 悦	文学部棟3階308	043(290)2329	mizukami@L.chiba-u.ac.jp
		〃	土 田 知 則	文学部棟3階303	043(290)2333	tsuchida@L.chiba-u.ac.jp
		〃	篠 崎 実	文学部棟3階314	043(290)2320	shino@L.chiba-u.ac.jp
〃	准教授	高 民 定	大学院棟4階404	043(290)3635	komin@L.chiba-u.ac.jp	
〃	〃	館 美貴子	文学部棟3階311	043(290)2322	tachi@L.chiba-u.ac.jp	
国 際 言 語 文 化 学 科	言 語 文 化 構 造 論	教授	梶 田 幸 栄	文学部棟3階310	043(290)2324	kajita@L.chiba-u.ac.jp
		〃	シュテファン・ヴント	文学部棟3階316	043(290)2335	wundt@L.chiba-u.ac.jp

学科	講座	職名	氏名	研究室所在	研究室電話番号	研究室電子メールアドレス
国際言語文化学科	言語文化構造論	教授	石井正人	文学部棟3階307	043(290)2326	ishii@L.chiba-u.ac.jp
		准教授	山口元	文学部棟3階301	043(290)2331	yamagu@L.chiba-u.ac.jp
		〃	鎌田浩二	文学部棟3階309	043(290)2323	k-kamada@L.chiba-u.ac.jp

IV 時間割・教室割表

時間割表記上、ゴシック表記がされている教員は非常勤講師です。非常勤講師は授業のある時間帯しか大学にいません。用事がある場合は、授業終了直後に、直接コンタクトを取るようになしてください。(学務グループの窓口で非常勤講師の連絡先を教えることはできません。)

(前期)

	月曜1限	月曜2限	月曜3限	月曜4限	月曜5限	月曜6限
文学部 共通						
行動科学	言語情報処理論a (伝康晴/共演2)	生理学a (下山一郎, 清水栄司, 杉田克生, 中澤健, 松澤大輔, 吉田晋/103講義室) 古代中世哲学演習d (和泉ちえ/共演2) 比較認知論a (牛谷智一/演16) 医療と福祉の社会学a (鶴田幸恵/106講義室)	心理学基礎演習a (一川誠, 柳淳二/演21, 演22) 言語認知情報学演習a (伝康晴/共演1) 知識論講読a (山田圭一/103講義室) 社会調査実習a (米村千代/社会学Aゼミ室) 知識情報科学演習a (阿部明典/共演2)	心理学初級実験a (心理学講座全教員/演21, 院演2) 心理学研究法a (心理学講座全教員/102講義室) 社会調査実習b (米村千代/社会調査資料室(Aゼミ), 社会学データ保管室(Bゼミ)) 認知情報科学特別実習a (講座全/画情2, 共演3) 認知情報科学発展実習a (講座全/画情2, 共演3)	哲学基礎演習(作文)a (山田圭一/演31) 心理学初級実験a (心理学講座全教員/演21, 院演2) 心理学研究法b (心理学講座全教員/102講義室) 社会学データ分析演習a (米村千代/社会調査資料室(Aゼミ), データ保管室(Bゼミ)) 認知情報科学特別実習a (講座全/画情2, 共演3) 認知情報科学発展実習a (講座全/画情2, 共演3)	民族誌a (武井秀夫/文学部棟431) 人間探求基礎演習V(文化と生態) <7時限目開講> (武井秀夫/文学部棟431)
史学	図像情報史学概説b (上村清雄/画情1)	史学方法論a (三宅明正/院講1) 日本史概説a (菅原憲二/画情1)	世界史基礎a (大峰真理, 栗田禎子, 山田賢/102講義室) ヨーロッパ近現代社会論a (小沢弘明/院講2) 東南アジア地域史b (岩城高広/画情1)	歴史情報論演習c (三宅明正/演24) ヨーロッパ・アメリカ史概説a (小沢弘明/101講義室) 文書館学a (山田哲好/画情1) 東南アジア社会論演習a (岩城高広/演23) 日本美術史演習b (池田忍/総合校舎A号館3階視聴覚演習室(A302))		
日本文化		近代文学論c (大原祐治/総合校舎F51) 日本文法論a (岡部嘉幸/102講義室)	児童文学論a (佐藤宗子/院演3) フィールド調査法演習b (児玉香菜子/院演1) 近代文学論演習c (大原祐治/演24) 日本文法演習c (岡部嘉幸/演25)	伝承文学論演習a (兼岡理恵/演25) 言語学概説b (小野智香子/103講義室)	日本地域言語学形態論a(隔週, 通年開講) (竹田晃子/演25) ユーラシア言語類型論演習c (長崎郁/演22)	
国際言語 文化		ドイツ現代社会文化論c (Stefan Wundt/演23) アメリカ小説論a (時實早苗/演31) 独語a (水上藤悦/演25) 比較文学論演習c (西村靖敬/人社研棟4階共同研究室2)	児童文学論a (佐藤宗子/院演3) ヨーロッパ近現代社会論a (小沢弘明/院講2) 英書講読c (篠崎実/院講1) 仏語a (西村靖敬/演16)	言語学概説b (小野智香子/103講義室) 翻訳演習b (水上藤悦/演31)	英文法a (梶田幸栄/人社研棟4階共同研究室2)	
資格・ 留 学 生	資料・情報組織演習a (竹内比呂也/マルチメディア講義室)	日本を学ぶb (高民定/院演2)				

	火曜 1 限	火曜 2 限	火曜 3 限	火曜 4 限	火曜 5 限	火曜 6 限
文 学 部 共 通						
行 動 科 学		近世近代哲学演習 b (忽那敬三/演25) 認知情報科学基礎演習 a (松香敏彦, 阿部明典/共演 1) 現代哲学演習 b (柏端達也/共演 2) 心理学基礎 (心理学講座全教員/101講義室)	比較認知行動論演習 a (実森正子/演16) 文化人類学調査概説 a (武井秀夫/共演 3) 多様性認知論演習 a (牛谷智一/演14) 現代哲学講読 c (高橋久一郎/院講 2)	内陸アジア文化論 c (児玉香菜子/103講義室) データ解析基礎論 a (松香敏彦/総合校舎 A 号館 5 階情報処理演習室 1) 人格・発達心理学演習 c (若林明雄/演22) 西洋古代中世哲学 a (高橋久一郎/院講 2)	東洋哲学講読 d (内山直樹/演31) 社会学基礎 (出口泰靖, 尾形隆彰, 片桐雅隆, 米村千代, 清水洋行, 鶴田幸恵/101講義室) 認知情報解析学演習 a (松香敏彦/画情 2)	
史 学	文化財学概説 b (池田忍/102講義室)	文書学基礎演習 c (三宅明正/演23) 近代記録史料演習 c (加瀬和俊/演24) 考古学演習 c (柳澤清一/演21) 朝鮮語史料演習 c (趙景達/史学演習室)	図像情報史学概説 a (三宅明正/画情 1) 図像解釈学演習 a (上村清雄/総合校舎 A 号館 3 階視聴覚演習室 (A302)) マイノリティー史演習 c (小沢弘明/院講 1) 物質文化論 a (柳澤清一/史学演習室) アジア・アフリカ植民地史論 a (栗田禎子/演15)	日本現代史 b (三宅明正/画情 1) 図像解釈学 a (上村清雄/総合校舎 A 号館 3 階視聴覚演習室 (A302)) 北方先史文化論 a (柳澤清一/院演 3) 中東史史料演習 c (栗田禎子/総合校舎 A 202 セミナールーム) 日本中世史 a (竹井英文/院講 1) アジア思想史演習 a (趙景達/史学演習室)		
日 本 文 化		日本文学史 a (兼岡理恵/103講義室) 言語体系論演習 c (田口善久/院演 2)	近世文学論 c (高木元/演25) 社会言語学 a (高民定/102講義室)	内陸アジア文化論 c (児玉香菜子/103講義室) 音韻論 a (田端敏幸/102講義室) 近世文学論演習 c (高木元/演25)	日本文学講読 b (高木元/102講義室) 東洋哲学講読 d (内山直樹/演31)	
国 際 言 語 文 化		比較文明論 a (加藤隆/演16) フランス文学演習 c (土田知則/院講 1) ドイツ文学演習 c (水上藤悦/演31) ラテン語演習 a (石井正人/演15) イギリス文学演習 a (篠崎実/共演 4) 英語学概説 a (鎌田浩二/画情 1)	独語 f (三宅晶子/演21) フランス語演習 c (泉利明/演23) 独作文 c (石井正人/103講義室) 演劇論 a (篠崎実/人社研棟 4 階共同研究室 2) 社会言語学 a (高民定/102講義室) ロシア文学演習 b (鳥山祐介/演31)	フランス文化論 b (三井吉俊/院演 2) 図像解釈学 a (上村清雄/総合校舎 A 号館 3 階視聴覚演習室 (A302)) イギリス文学史 b (内藤嘉文/101講義室) ドイツ語演習 a (水上, Wundt/演31) ロシア語演習 d (鳥山祐介/演21)	独会話 a (Stefan Wundt/演22) ロシア語会話 c (濱野アーラ/演 21) ドイツ語圏文化論 b (水上, 鳥山/画情 1) アメリカ現代文化論 a (館美貴子/103講義室)	
資 格 ・ 留 学 生						

〔前期〕

	水曜1限	水曜2限	水曜3限	水曜4限	水曜5限	水曜6限
文学部 共通				古典ギリシア語入門 a (池田黎太郎/206 講義室)	精神医学a (浅野誠/206講義 室)	
行動科学		社会学研究法a (片桐雅隆, 出口 泰晴/社会学A ゼミ室, Bゼミ 室) 性の人類学a (鈴木伸枝/102 講義室) 知的情報処理論a (阿部明典/共演 2)	哲学基礎演習(読 解)a (和泉ちえ/共演 2) 文化人類学調査実 習a (文化人類学講座 全教員/人社研 棟1階文化人類 学演習室) 知覚心理学演習c (木村英司/演22) 西洋近世近代哲学c (田島正樹/院講 1) 家族社会学a (米村千代/101講 義室)	メディア社会学a (小倉敏彦/203講 義室) 行為論講読a (山本芳久/演23) 文化人類学調査実 習b (文化人類学講座 全教員/人社研 棟1階文化人類 学演習室) 知覚心理学a (木村英司/画情 1) 倫理学演習d (田島正樹/共演 2) 高次認知論演習c (須藤昇/演14)	認知心理学演習a (一川誠/演16) 文化人類学研究法a (小谷真吾/文学 部棟431) 科学基礎論演習c (山田圭一/演15)	
史学		国際関係史演習c (大峰真理/大峰 研究室(院棟 201)) アジア史概説a (岩城高広/206 講義室)	考古学実習a (柳澤清一/史学 演習室) 歴史社会学演習c (秋葉淳/演23) 文書学基礎演習a (菅原憲二/共演 1) 家族社会学a (米村千代/101講 義室)	イメージ文化論b (三宅晶子/マル チメディア講義 室) 地域考古学a (沼澤豊/演25)	文学実習f (菅原憲二/人社 研棟2階マルチ メディア制作室)	
日本文化	言語機能論演習d (菅野憲司/院演 3)	異文化間コミュニ ケーション論b (横田智美/院演 2) 近代日本語演習c (神戸和昭/演25)	近代日本語演習d (神戸和昭/演25)	日本語授業演習a (佐藤尚子, 吉野 文, 高民定/国 際教育センター 1階講義室1) 芸能文化論a (柴佳世乃/102講 義室) 日本語学概説a (神戸和昭/103講 義室)	ユーラシア民族文化 論演習c (吉田睦/文学部 棟4階ユーラシ ア言語文化論資 料室(424号室))	
国際言語 文化	古代ギリシア語演習 a (加藤隆/演31)	仏語c (三井吉俊/演24) 比較宗教思想論a (加藤隆/共演1) スペイン文学史a (山口元/史学演 習室) アメリカ文学史a (時實早苗/人社 研棟4階共同研 究室2) 英語学文献講読a (鎌田浩二/院講 2)	仏会話a (アラン・コラ/ 演24) 文学理論概説b (土田知則/103講 義室) 西語c (山口元/演14) アメリカ文学演習a (時實早苗/演 31) 露語b (鴻野わか菜/演 21)	仏作文d (アラン・コラ/ 演24) イメージ文化論b (三宅晶子/マル チメディア講義 室) 英語学演習a (鎌田浩二/演22) 露語a (鴻野わか菜/演 21)	西洋中世語演習a (石井正人/演21)	
資格・ 留学生	資料・情報組織演 習b (竹内比呂也/マ ルチメディア講 義室)					